



学校だより

黄 菊

年度末号

令和7年3月24日
立川市立第七小学校
校長 島村 雄次郎

《本校の教育信条》『我等は人間 よき人間でありたい』武者小路 実篤先生より

令和6年度 修了式を終えて

校長 島村 雄次郎

本日、令和6年度の修了式を無事に終えることができました。明日はいよいよ卒業証書授与式です。4、5年生の皆さんには、卒業生である6年生の立派な姿をしっかりと目に焼き付けてほしいと願っています。

先日行われた「6年生を送る会」では、5年生から6年生へ感謝のメッセージとともに、最高学年のバトンがしっかりと引き継がれました。6年生は、一年間を通してリーダーシップを発揮し、学校の顔として素晴らしい活躍を見せてくれました。5年生は、その姿を間近で見て、最高学年としての自覚を高めたことでしょう。

今年度は、6年生の日光移動教室や5年生のハヶ岳自然教室といった宿泊行事、各学年の校外学習、運動会、展覧会、水泳学習など、多くの教育活動を予定通りに行うことができました。教室での学びはもちろん、これらの体験を通して、子どもたちは大きく成長することができたと感じています。特に、宿泊行事では、仲間と協力し、助け合うことの大切さを学びました。運動会や展覧会では、目標に向かって努力すること、そして達成感を味わうことができました。

子どもたちの成長は、学校だけでなく、ご家庭や地域の方々の温かい支えがあってこそです。PTA本部の皆様、学校運営協議会の皆様、地域学校コーディネーターの皆様、菊っ子運営にご協力いただいた地域の皆様、そして毎日の下校を見守ってくださるシルバーの皆様、温かいご支援とご協力、本当にありがとうございます。皆様のおかげで、子どもたちは安全に、そして充実した一年を過ごすことができました。心より感謝申し上げます。

さて、立川市教育委員会では、子どもたちの未来を見据え、「立川市第4次学校教育振興基本計画」に基づき、より良い教育を目指しています。市のホームページでは、計画の素案が公開されていますので、ぜひご覧ください。この計画は、子どもたちが未来を切り拓く力を育むために、どのような教育環境を整えていくのか、具体的な目標と取り組みを示しています。特に、情報化社会に対応した教育の推進や、多様なニーズに応じた教育の充実などが重点的に取り組まれています。

最後になりましたが、この一年間、本校の教育活動にご理解とご協力を賜りました保護者・地域の皆様に、改めて感謝申し上げます。皆様の温かいご支援のおかげで、子どもたちは自分の良さを精一杯発揮し、大きく成長することができました。来年度も引き続き、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

